

## 福島大使の東日本大震災追悼式典出席

東日本大震災から11年目となる3月11日、福島大使はスピタク市（1988年に発生したアルメニア大地震の震源地）で開催された東日本大震災の追悼式典に出席しました。同市では、2012年に地元有志の発意により東日本大震災の犠牲者のためのハチュカル（石の十字架）が建立され、それ以降、毎年3月11日に東日本大震災の追悼式典が開催されています。

追悼式には福島大使のほか、ピロヤン非常事態大臣、ハチャトゥリヤン・ロリ州知事、ニコゴシヤン・スピタク市長、ロリ州救急隊員、スピタクの一般市民が参列し、東日本大震災の犠牲者を追悼するハチュカルに続きアルメニア大地震のハチュカルに献花を行い、両地震の犠牲者に祈りを捧げました。

また、福島大使はピロヤン大臣等と防災協力つき意見交換を行いました。



ピロヤン大臣によるスピーチ



福島大使によるスピーチ



東日本大震災慰霊碑



東日本大震災慰霊碑に花輪を捧げる福島大使